

生け花展「Ikebana Expressao e Forma」  
山田大使挨拶

- 皆様、こんばんは。
- 日本人伯移住110周年を記念し、ブラジリア草月第31回生け花展を兼ねた「Ikebana Expressao e Forma」をこのように盛大に開催できることを心より嬉しく思っています。
- ここブラジルにおいて、日本の伝統文化である生け花が、これだけ長い間、発展し続けていることは、ジラ・ヘイムンド先生をはじめとした華道家の皆さん、日系人の皆さんの弛まぬ努力の賜であると思えます。皆様のご尽力に心から敬意を表します。
- さて、生け花に対面しますと、各々の制作者の個性のある創造力と静謐な自然の構成美を感じることができます。特に、本日展示されている数々の作品は、日本とは異なるブラジルの素材を使用しており、ブラジルの大自然を感じさせると同時に、日本的な様式美も表現されているように感じます。私はここに日伯のハーモニーを感じ、大変感銘を受け、とても嬉しく思いました。
- 本日お集まりの皆様には、これらの素晴らしい作品群を通じて、日伯のハーモニーと共に、是非日本の自然や文化に思いを馳せて頂けると有り難いです。
- 最後に、皆様の活動の更なる発展、本展示会の成功、そしてそれらを通じて日伯の関係がより一層深まることを祈念し、私からの挨拶とさせていただきます。
- どうもありがとうございました。